

Voice 社員の声

海外事業本部
海外事業部 海外技術部
研究員

深谷 史子 さん
Fukaya Fumiko

【持っている資格】
技術士補（応用理学）、測量士補
【得意な分野】
防災（防災砂防）
リモートセンシング
【得意な言語】
英語

Q この業界の魅力は？

A 現場を実感し未知の世界に触れられる

海外の現場へ実際に足を運び、現地の人々と交流しながら解決策を考え提案をすることが、プロジェクトに携わっている実感につながります。他社のメンバーも仲間という感覚があり、刺激をもらえます。知らない言語、文化、食べ物など、未知の世界を知ることができるのもこの業界の魅力だと思います。

Q この業界を選んだきっかけは？

A 留学後、業界セミナーに参加したこと

大学3年時、専攻していた地震学を学ぶためにニュージーランドへ留学。さまざまな国の研究員たちとの協働は貴重な経験となりました。海外コンサルタント協会のセミナーでこの業界を知り「開発コンサルは、舞台上で自由に動くアクター」という言葉をきっかけに、興味が深まりました。

Q この会社の魅力は？

A 経験が浅くても海外の現場に出られる

所属している海外事業部は風通しの良さからコミュニケーションがしやすく、若手の意見や希望も聞き入れてくれる雰囲気があります。経営トップ層の海外事業に対する強い思いも感じられ、経験が浅くても海外の現場に出られることは、海外事業志望の人にとっては大きな魅力だと思います。

Q 学生のときにやっておくべきことは？

A さまざまな場所・人・分野に目を向ける

大学の外に目を向けてみるのが大切だと思います。海外に興味があるなら、国内外問わずいろいろな場所に出かけてみたり、人と話してみたり、異なる分野に触れてみることで、世界の多様な人々に対する共感力や、不測の事態の時の対応力が身に付くのではないのでしょうか。

Q 仕事の内容は？

A 河川のインフラ整備や管理計画の作成

東ティモールの大洪水に伴う河川の整備やポンプ車などの大型機材調達など、インフラ復旧事業を経験しました。現在は、ケニアでの灌漑地区改修プロジェクトで洪水解析や河川防災計画策定の支援に携わっています。今後、防災教育や防災計画策定の支援などソフト分野の業務にも挑戦したいです。



東ティモールにおけるGIS指導の様子は発注機関の広報資料のひとつとして広く周知された



東ティモールの道路防災案件において、現地大学と協働しドローン技術のワークショップを開催

社会基盤の形成と環境保全の総合コンサルタント

いであは、国土環境(株)と日本建設コンサルタント(株)が合併し、2006年に誕生した。安全・安心で快適な社会の持続的発展、健全で恵み豊かな環境の保全と継承を支えることを通じて、社会への貢献を目指している。環境アセスメントや生物多様性に関する調査、気象関連の観測、食品の安全性の分析と評価、環境にやさしいまちづくりや災害に強いインフラの計画・設計、河川や海岸・港湾の整備・保全など、さまざまな事業を展開する。

総合力と技術開発力に強み

いであの強みは、大きく二つある。一つは、社会基盤整備や環境保全に関わる「企画、調査、分析・解析、予測・評価から計画・設計、対策・管理」に至るすべての段階において、一貫した付加価値の高いサービスを提供していること。もう一つは、業界屈指の技術力・開発力で、全国にある4つの研究拠点を軸に、技術や人材を有機的に連携。技術開発で他社との差別化を図っている。

2023年には、環境創造研究所（静岡県焼津市）敷地内に「応用生命科学研究センター」を新たに開設。当センターでは「遺伝子解析」と「人の健康に関する化学物質のリスク評価」の2本を柱に、主に生命科学分野における技術開発、事業展開を進めるといふ。

海外事業の拡大にも注力し、

2023年には従来の建設コンサルタント事業から海外事業を独立した事業セグメントに位置付けた。

環境分野では、モリシヤスでの沿岸域生態系保全・再生、ASEAN地域における海洋ごみ対策に向けた国家行動計画の策定やプラスチック資源循環型社会の構築支援、自然を基盤とした解決策による気候変動適応事業などに取り組んでいる。

建設分野では、豊富な河川・防災に関する技術・経験や、高度な衛星データ解析・数値予測技術を活用して、2023年に完工した東ティモールの洪水被害インフラ復旧事業やアジア開発銀行（ADB）による主要道路防災案件にも携わっている。

地球環境課題を複合的に解決

海外技術部長の佐々倉論さんは「気候変動、生物多様性、海洋プラスチックなど環境課題も複雑化・多様化しており、複合的アプローチが必要。開発協力にも民間資金活用など新たなスキームが注目されている。当社の高い専門技術と、政府開発援助（ODA）、国際機関や国内政府機関、民間企業など多様なクライアントの仕事で培われたネットワークや総合力を活用し、開発途上国の課題解決に貢献したい」と語る。

新卒から中途採用まで広く募集しており、インターシップや個別説明会も行っている。ぜひ採用ページをチェックしてほしい。

Info 企業情報

設立 1968年
従業員 1,083人
(2024年4月1日現在)
本社 〒154-8585
東京都世田谷区駒沢3丁目15-1
Tel 03-4544-7600 (代)
Mail recruit-quay@ideacon.jp

採用ページは
こちら！



Career Path キャリアパス

北海道大学理学院自然史科学専攻を卒業後、建設コンサル会社で斜面防災事業などに従事。

25歳

茨城大学理学部在学中にニュージーランドに7カ月間留学。

27歳

いであに転職し、海外事業部で災害復旧事業などに従事。技術力とマネジメント力を研さん中。